十月一日は、国勢調査の日です。

十月一日、国勢調査が全国一斉に行われます。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象になる大規模な統計調査。特に今回は、間近に迫った二十一世紀のまちづくりなどの基礎資料を得るための大切な調査です。

新世紀の暮らしのデータになります

日本で最初に国勢調査が行われたのは、今から八十年前の一九二〇（大正九）年のことでした。以来、おおむね五年ごとに実施され、今回で十七回目を迎えます。

国勢調査は、単に人口などを調べるためにだけ行われるものではありません。調査の結果は、これからのまちづくりなどのための貴重な基礎資料になります。

調査員が調査票を持って伺います

まず、九月の下旬に調査員が皆さんのお宅に伺い、世帯ごとに調査票を配ります。調査票が届いたら「調査票の記入のしかた」をよく読んで、ふだん住んでいる人を漏れなく記入してください。

ふだん住んでいる人とは、十月一日現在、①すでに三か月以上住んでいる人、②十月一日の前後を通じて三か月以上住むことになっている人、をいいます。

調査する内容は、世帯全員の男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など、全部で二十二項目です。調査票は、マークを塗りつぶしたり、数字を記入したりして回答する方式になっています。

記入された内容は、統計法によって厳重に守られます。他に漏れたり、統計を作成する以外の目的に使われたりすることは絶対にありません。

調査票は、配った時に約束をした日時に、調査員が受け取りに伺います。折ったり汚したりしないよう、大切に保管してください。

国勢調査Q&A

Q 調査員はどんな人

A 調査票を配布、回収する国勢調査員は、市区町村長の推薦によって総務庁長官が任命する非常勤の国家公務員です。それぞれのライフスタイルに合わせ、夜間に訪問させていただくこともあります。

Q 必ず答えなければいけないの

A もしも、調査票が提出されなかったり正しい申告がされなかったりすると、誤った統計になってしまいます。そうしたことを防ぐため、「統計法」という法律で、申告義務について規定しています。

Q プライバシーは守られるの

A 調査をする人が、調査の結果を他人に漏らしたり、統計を作る目的以外に調査票を使ったりすることは、法律で固く禁じられています。また、調査票は外部の人の目に触れないよう厳重に保管され、集計後はすべて溶かして再生紙として生まれ変わります。調査票に書かれたことが漏れることはありません。

Q 調査結果はどんなことに使われるの

A 例えば、議員定数や地方交付金を決めたり、都市計画や社会福祉政策、経済計画、防災計画などを立てたりするときの基礎資料として活用されます。また、将来人口の予測や人口分析の研究など、さまざまな分野で調査結果が使われます。

ご協力ください

2000 国勢調査

平成12年10月1日(日)

9月下旬から調査員がおうかがいいたします。

問い合わせ　企画財政課総合計画係

☎内327、321、322

市政クリップ

浄化センター建設の工事請負契約を締結

第6回市議会臨時会

平成十二年第六回市議会臨時会が八月九日に開かれ、提案された三議案が承認・可決されました。

承認・可決された議案

●十二年度一般会計補正予算（第三号）＝専決処分

集中豪雨による被害の復旧などに係る経費計上のため、既決の予算総額に一千百五十四万四千円を追加し予算総額を百二十七億二千六百七十六万五千円としました。

●白根市公共下水道事業白根中央浄化センター建設その一工事請負契約の締結

●白根市公共下水道事業白根中央浄化センター建設その二工事請負契約の締結

下水道事業の大きな部分を占める、浄化センター建設工事に関する契約の締結を可決しました。主に処理場部分の「その一工事」の契約業者は、福田・安達・新潟広瀬・外川特定共同企業体で、契約金額は二十四億九千九百万円。管理棟部分の「その二工事」の契約業者は加賀田・臼井・渡辺・大栄特定共同企業体で、契約金額は四億五千四百六十五万円です。

ガス・水道事業会計の決算見込みまとまる

平成11年度ガス・水道事業会計決算見込み報告

ガス・水道事業会計の平成十一年度決算見込みが、上の表のとおりまとまりました。

●ガス事業会計…事業収益は前年度比で一・〇％増の十億八千三百二十九万円。費用も一・〇％増の九億八千二百五十九万円となり、当年度純利益は一億七十万円を計上しました。

●水道事業会計…事業収益は前年度比で三・八％減の九億二千八百八万円。費用は前年度比で七・一％減の八億四千七百三十七万円となり、当年度の純利益は八千七十一万円を計上しました。

■平成11年度ガス事業会計

	区分	収益	費用
経営状況	収益的収支	10億8,329万円	9億8,259万円

財政状況	資産 35億1,760万円	負債	1億8,477万円
		資本	33億3,283万円
	資産計 35億1,760万円	負債資本計	35億1,760万円

※資本中の借入資本金（企業債）の残高は5億1,628万円です。

■平成11年度水道事業会計

	区分	収益	費用
経営状況	収益的収支	9億2,808万円	8億4,737万円

財政状況	資産 91億9,090万円	負債	1億1,585万円
		資本	90億7,505万円
	資産計 91億9,090万円	負債資本計	91億9,090万円

※資本中の借入資本金（企業債）の残高は47億4,973万円です。

図書館情報

LASPEC

図書館＝☎372・5510　開館時間＝午前10時～午後6時　9月の休館日＝4(月)、11(月)、15(祝)、18(月)、23(祝)、25(月)、30(土)

「しろね図書館友の会」発足

ブックバッグをご利用ください

五月十四日に準備会を組織した「しろね図書館友の会」が、八月五日、正式に発足しました。

同会は、図書館に関心のある市民の皆さんが集まって結成。いつでも、どなたでも入会できます。ボランティアやさまざまな文化活動を行うなど、より良い「しろね図書館」を目指して活動しています。

同会では、図書館のオリジナル「ブックバッグ」を制作・販売しています。シンボルマークが色鮮やかな、すてきなデザイン。図書館を利用する皆さんに好評を得ています。貸出カードを入れる、ファスナー付きのポケットも付いています。

■価格　1,200円

「おはなしのへや」へおいでください

●絵本のじかん
毎週水曜日　午後3時～3時30分

●おはなし会
毎週土曜日　午後3時～3時30分

9/9(土)の「おはなし会」は

●時間
午後3時～3時30分

●プログラム
「ガブリエリザちゃん」
（教育長）
「ねずみじょうど」
（図書館員）

どうぞ、お楽しみに！